

## 特別の教育課程編成について（英語活動の実施）

### 1 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。

小学校第1学年と第2学年では、「生活科」の時間を35（1年生は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案） ※令和2年度版

区分	各教科										特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間	外国語活動 + 英語活動	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	35	35+35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	35	35+35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English(約8分のDVD)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。DVDの内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰り返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

【資料2】OK English

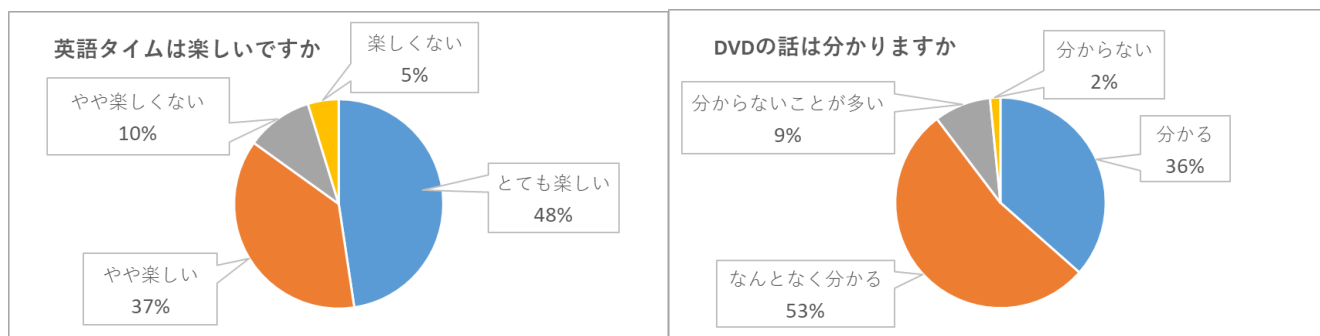


### 2 本校の取組

常磐南小学校では、毎日13時50分から14時00分を「英語タイム」の時間としています。児童は学級担任とともにDVDを繰り返し視聴し（1週間同一ユニットを継続視聴）、チャンツに合わせて単語や文を発音したり、英語の歌を聞いたり歌ったりしています。学級担任は、児童とともに単語や文を発音したり、児童と会話をしたりしながら、「英語タイム」が楽しく、興味深い活動になるように努めています。

### 3 成果

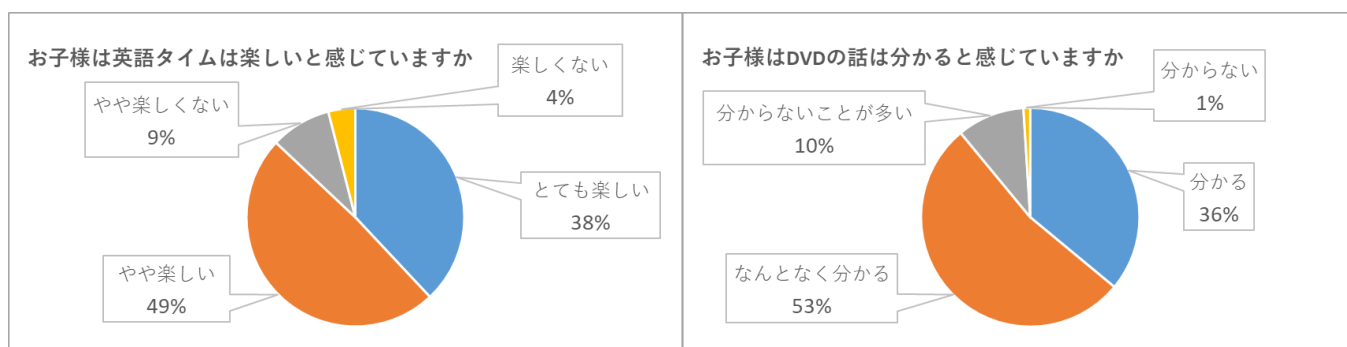
令和元年度1年生から4年生の児童にアンケートを行ったところ、「英語タイムは楽しいですか。」という質問に対し、「楽しい」、「やや楽しい」と回答した児童は、全体の85%でした。また、「DVDのお話はわかりますか。」という質問に、「わかる」、「なんとなくわかる」と回答した児童は、全体の90%でした。このことから、多くの児童が「英語タイム」を楽しんでおり、基本的な英語の表現に親しんでいるということがわかります。



### 4 保護者の声

保護者向けのアンケートでは、「お子様は、英語タイムは楽しいと感じていますか。」という質問に対し、「とても楽しい」、「どちらかという楽しい」と回答した保護者は、全体の87%でした。また、「お子様は、DVDの話は分かると感じていますか。」という質問に、「分かる」、「なんとなく分かる」と回答した保護者は、全体の89%でした。このことから、多くの保護者が、自分の子供は英語タイムを楽しみながら学ぶことができていると認識しているということがわかります。

【資料4】保護者のアンケート結果



### 5 まとめ

保護者のアンケートからは、「日常では英語に触れる機会がほとんどないのでありがたい」、「これからも続けて欲しい」などの意見が多い中で、「DVDを見た後に感想を言ったり、お気に入りの英語を見つけたりして話し合いをする時間があるといいのでは」のような意見もありました。DVD視聴後の数分間をさらに充実させ、児童の英語に対する興味関心をさらに高めていくとともに、「わかった」という喜びを感じられる英語活動になるよう、指導法を工夫、改善していきます。